

## 関西企業革新の旗手たち

# 社員の士気を高め、唯一無二の製品を提供する 高速攪拌機業界のリーディングカンパニー

プライミクス株式会社(本社・大阪市)は、1949年に国産初の高速攪拌機「ホモミクサー」を開発して以来、常に業界を牽引し続けてきました。1995年には薄膜旋回型高速ミクサー「フィルミックス」を開発し、業界に新風を巻き起こしています。次々と革新的な製品を生み出せる理由、そして関西でのづくりを続ける意義について、奥窪峰子が古市尚社長にお話を伺いました。



古市 尚氏

**PROFILE**  
古市 尚(ふるいち ひさし)  
1957年生まれ。1982年早稲田大学教育学部卒業。同年ティーケー食品機械株式会社(現・株式会社エフ・エム・アイ)入社。1995年フィーストインターナショナル株式会社を設立。2001年特殊機化工業株式会社(現・プライミクス株式会社)監査役就任後、2002年取締役副社長、2003年代表取締役副社長を経て、2004年代表取締役社長就任。

## お客様とともに歩み、技術革新を続けた85年間

### 初の国産化に成功した 高速攪拌機とは

神戸市出身の元NHK神戸アナウンサー。ニュースやイベント司会など、幅広く活躍している。主な出演作は、NHK神戸「ニュース神戸発」、サンテレビ「わたしたちと大阪市会」など。

があり、水と油など、本来は混ざりにくい物質を均一に混ぜ、安定した状態にする「乳化」のほか、「溶解」、「分散」、「混練」などがあります。

「お客様からの信用を大切に各々でタービンの形状を変えるなど、異なる技術を要します。

古市 はい。もともとは国内初の工業用クロムめつき加工会社としてスタートしました。高速攪拌機を製造するようになったのは戦後です。当時主な取引先だった繊維業界のお客様が、海外産の油性染料や顔料の混合方法が分からず、困惑されていましたのがきっかけです。創業者である祖父が海外の混合技術について調査し、1949年に初の国産高速攪拌機「ホモミクサー」を開発しました。

奥窪 高速攪拌機とは、どのような機械なのでしょうか。

古市 液体同士や液体と固体、粒子同士などを高速で、均一に混ぜ合わせる機械です。攪拌には様々な種類

があり、水と油など、本来は混ざりにくい物質を均一に混ぜ、安定した状態にする「乳化」のほか、「溶解」、「分散」、「混練」などがあります。

古市 はい。もともとは国内初の工業用クロムめつき加工会社としてスタートしました。高速攪拌機を製造するようになったのは戦後です。当時主な取引先だった繊維業界のお客様が、海外産の油性染料や顔料の混合方法が分からず、困惑されていましたのがきっかけです。創業者である祖父が海外の混合技術について調査し、1949年に初の国産高速攪拌機「ホモミクサー」を開発しました。

奥窪 高速攪拌機とは、どのような機械なのでしょうか。

古市 液体同士や液体と固体、粒子同士などを高速で、均一に混ぜ合わせる機械です。攪拌には様々な種類

があります。お客様によって長年蓄積されたデータを基に最適な攪拌方法を提案する乳化分散技術研究所

古市 エネルギー・環境、エレクトロニクス、医薬品・化学品、化粧品、食品など多種多様です。お客様によって製品が異なるため、それぞれのニーズに合わせた攪拌方法を提案することが重要になります。

奥窪 これを可能にするのが、乳化分散技術の幹と、研究データが蓄積されています。それを基に原料の分量、温度、時間など最適な攪拌方法を提案しています。研究所内の「来社テスト室」では、当社の製品で求める

これが世界でも当社だけの技術で、リチウムイオン電池業界のお客様から高い評価を受けています。

### 不可能を可能にした 「フィルミックス」

古市 液体同士や液体と固体、粒子同士などを高速で、均一に混ぜ合わせる機械です。攪拌には様々な種類

があります。お客様によって長年蓄積されたデータを基に最適な攪拌方法を提案する乳化分散技術研究所

古市 エネルギー・環境、エレクトロニクス、医薬品・化学品、化粧品、食品など多種多様です。お客様によって製品が異なるため、それぞれのニーズに合わせた攪拌方法を提案することが重要になります。

奥窪 これを可能にするのが、乳化分散技術の幹と、研究データが蓄積されています。それを基に原料の分量、温度、時間など最適な攪拌方法を提案しています。研究所内の「来社

古市 液体同士や液体と固体、粒子同士などを高速で、均一に混ぜ合わせる機械です。攪拌には様々な種類

があります。お客様によって長年蓄積されたデータを基に最適な攪拌方法を提案する乳化分散技術研究所

古市 エネルギー・環境、エレクトロニクス、医薬品・化学品、化粧品、食品など多種多様です。お客様によって製品が異なるため、それぞれのニーズに合わせた攪拌方法を提案することが重要になります。

奥窪 これが世界でも当社だけの技術で、リチウムイオン電池業界のお客様から高い評価を受けています。

### 「フィルミックス」

古市 近年は、リチウムイオン電池業界の需要が増えているそうですね。

古市 電池の性能は、原料を均一に細かく攪拌するほど向上します。そのためタービンをより早く回転させる必要がありますが、従来の高

フィルミックス  
FM-156-50型

Blending Science into Innovation.  
**PRIMIX**

古市 提案しています。研究所内の「来社

古市 テスト室」では、当社の製品で求める

